

伊集院保健所感染症情報

2023年第51週（令和5年12月18日～令和5年12月24日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiiki/kagoshima/index.html>

定点把握感染症

管内警報発令：インフルエンザ，咽頭結膜熱

定点医療機関【インフルエンザ5，小児科3，基幹定点1】

| 疾患名 | 警報基準値 | | 注意報 | 伊集院保健所管内 | | | | | 県 | |
|--------------------------------------|-------|----|------|----------|-------|-------|-------|---------|-------|---------|
| | 開始 | 終息 | 基準値 | 第48週 | 第49週 | 第50週 | 第51週 | 先週からの増減 | 第50週 | 前週からの増減 |
| インフルエンザ | 30 | 10 | 10 | 25.20 | 36.40 | 21.40 | 22.60 | ↗ | 36.90 | ↘ |
| COVID-19 | - | - | - | 2.20 | 3.20 | 3.20 | 1.80 | ↘ | 3.40 | ↘ |
| 咽頭結膜熱 | 3 | 1 | - | 2.33 | 1.67 | 2.33 | 6.00 | ↗ | 4.78 | ↗ |
| A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 8 | 4 | - | 4.33 | 4.00 | 3.67 | 3.33 | ↘ | 3.59 | ↗ |
| 感染性胃腸炎 | 20 | 12 | - | 0.67 | 1.00 | 3.00 | 3.00 | → | 5.45 | ↗ |
| 水痘 | 2 | 1 | 1 | 0.00 | 0.00 | 0.67 | 0.00 | ↘ | 0.25 | ↗ |
| 手足口病 | 5 | 2 | - | 0.33 | 0.33 | 0.00 | 0.67 | ↗ | 1.53 | ↗ |
| 伝染性紅斑 | 2 | 1 | - | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | → | 0.02 | ↗ |
| 突発性発しん | - | - | - | 0.33 | 0.33 | 0.33 | 0.00 | ↘ | 0.35 | ↗ |
| ヘルパンギーナ | 6 | 2 | - | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | → | 0.20 | ↗ |
| 流行性耳下腺炎 | 6 | 2 | 3 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | → | 0.08 | ↗ |
| RSウイルス感染症 | - | - | - | 0.00 | 0.00 | 0.33 | 0.00 | ↘ | 0.04 | ↘ |
| 基幹定点からの届出状況 | | | 該当なし | | | | | | | |
| インフルエンザ入院サーベイランス | | | 該当なし | | | | | | | |
| COVID-19入院サーベイランス | | | 該当なし | | | | | | | |
| 全数報告（カッコ内は本年の累積数） | | | 該当なし | | | | | | | |
| ※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし， 注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし | | | | | | | | | | |

TOPIC

年末年始の感染症対策について

★インフルエンザにご注意を！

日本では、インフルエンザは例年12月～4月頃に流行し、1月末から3月上旬に流行のピークを迎えます。しかし今年は、過去10年間の同時期と比較してかなり多い状態で推移しており、これからの動向に注意が必要です。

特に年末年始は、帰省や旅行、初詣などで外出する機会も増え、人との交流も活発になることから、次ページの『感染症予防のポイント』を参考に、対策を行いましょう。

★年末年始の海外渡航前に「海外で健康に過ごすために FORTH」をチェック！

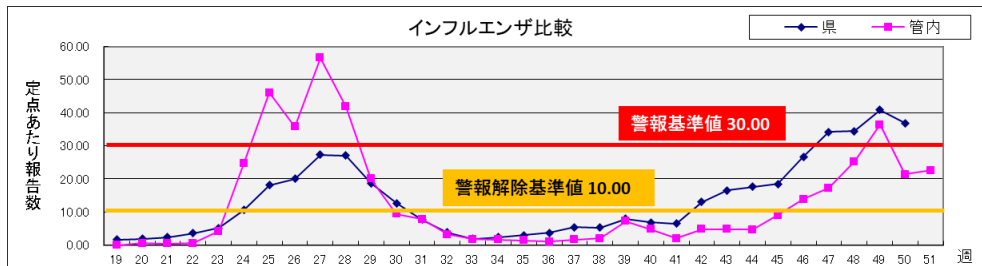
厚生労働省 検疫所のインターネットページ『海外で健康に過ごすために FORTH』で、渡航先の感染症の流行状況や感染対策、持って行きたい薬などの情報を収集し、準備をしましょう。



● 注意すべき感染症

● インフルエンザ（県内・管内警報発令中！）

今週の伊集院保健所管内におけるインフルエンザの報告数は、前週の107人（定点当たり21.40）より6人多い113人（定点当たり22.60）でした。年齢別では、10～14歳（26人）、5歳（17人）、8歳（13人）の順に多い報告でした。



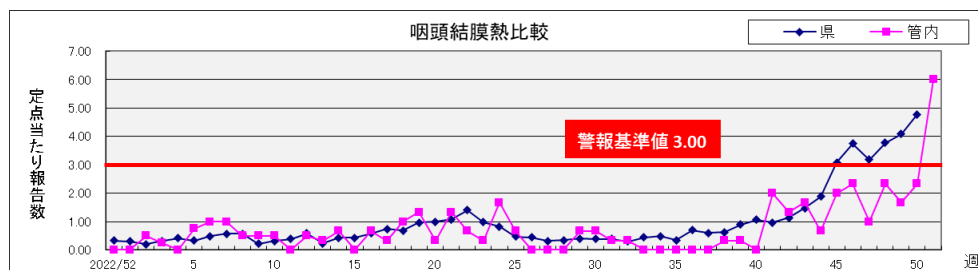
小児ではまれに急性脳症を、御高齢の方や免疫力の低下している方では二次性の肺炎を伴うなど重症になることがあり、それぞれ注意が必要です。

飛沫感染対策、接触感染対策に努めましょう。

★罹患後の登校基準：発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過してから（学校保健安全法）。

● 咽頭結膜熱（県内・管内警報発令中！）

今週の伊集院保健所管内における咽頭結膜熱の報告数は、前週の7人（定点当たり2.33）より11人多い18人（定点当たり6.00）でした。年齢別では、2歳（7人）、1歳（6人）、5歳（3人）の順に多い報告でした。



咽頭結膜熱は、アデノウイルスに感染後、発熱、のどの痛み、結膜炎を起こす感染症で、小児に多く起こります。主な感染経路は、飛沫感染および接触感染です。

咽頭結膜炎患者の便からは約4週間にわたってウイルスを排出することがありますので、トイレやオムツ替えの後には、泡立てた石けんと流水による手洗いを行いましょう。

★罹患後の登校基準：主要症状が消失した後、2日間を過ぎるまで（学校保健安全法）。

感染症予防のポイント

- 日頃から十分な休養とバランスのとれた栄養を摂取しましょう。
- 帰宅後、食事前、トイレの後は、泡立てた石けんと流水で手を洗いましょう。

○換気をしまししょう

○マスクを着用しまししょう。

医療機関や高齢者施設などへ訪問する時、重症化リスクの高い方が混雑した場所に行くとき、咳やくしゃみが出るとき等。

○インフルエンザ等の予防接種を検討しまししょう。

インフルエンザワクチンの予防接種には、発症をある程度抑える効果や、重症化を予防する効果があり、特に高齢者や基礎疾患のある方など、罹患すると重症化する可能性が高い方には効果が高いと考えられます。

○患者との密接な接触を避けまししょう。（タオル等は別々に！）

○集団生活では感染が拡大しやすいため、体調不良者は出勤・登園等を控えまししょう。

○吐きけ、強い頭痛、咽頭痛、激しい咳など、早めに医療機関に相談しまししょう。

○学校における感染症による出席停止の状況 12/18～12/24

（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

インフルエンザは前週と同様多くの欠席者が報告されています。学級閉鎖等の報告はありませんでした。

| 自治体名 | 疾患名 インフル エンザ | インフル エンザA 型 | 水痘（み ずぼうそ う） | 溶連菌感 染症 | 新型コロ ナ感染症 |
|---------|--------------------|-------------------|--------------------|------------|--------------|
| 日置市 | 31 | 24 | 1 | 2 | 2 |
| いちき串木野市 | 30 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 三島村 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 十島村 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 61 | 24 | 1 | 2 | 5 |